

研究課題番号	4-1704
研究課題名	異質環境下におけるシカ・イノシシの個体数推定モデルと持続可能な管理システムの開発
研究実施期間	平成 29 年度～令和元年度
累計予算額	125,605 千円
研究機関名	兵庫県立大学
研究代表者名	横山 真弓

1. 評価者の指摘及び提言概要

従来からの懸案だったイノシシの個体群管理の密度指標手法を構築した点ですぐれた研究であると評価できる。また、社会実装および世論形成の点においても大きな進展が認められる。内容面では、画像解析によるサイズ分析は科学と実用の両面で有用であり、性・サイズによる成長ステージの個体群モデルの構築および鳥獣捕獲事業の効率が評価できるモデルを開発したことも評価できる。さらに繁殖生理レベルの研究、捕獲時期やメスバイアスの捕獲を考慮有効性の指摘も重要である。一方で、サブテーマ5のように、社会的な重要性からもっと革新的な成果が望まれる部分もある。今回得られた成果を元にして、獣害問題のある多様な現場に具体的かつ実効的な対策を如何に導入してゆけるかがこの研究の将来的評価につながるだろう。

2. 評点

総合評点：A